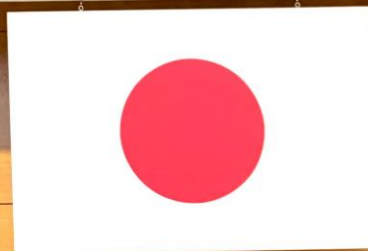




第62回技能五輪全国大会・第44回全国障害者技能競技大会
茨城県選手団合同結団式



建築科3年
坂主 脩汰



建築科3年
鈴木 涼聖



建築科3年
小澤 楓太

令和6年 11月 22日(金)～11月25日(月)
愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]

応援、よろしくお願いします



Mito Industrial Top-high school

M·I·T

茨城県立水戸工業高等学校



2025
2/23
NO. 1048

建築科

第11回 茨城学生建築展

第11回茨城学生建築展は大学3校・専門学校3校・高等学校2校より計34作品が提出されました。2月23日に「笠間の家」にて審査委員による審査会が行われ、本校の生徒が表彰を受けました。



努力賞

「自然の力で築く暮らし

～自然と暮らしをつなぐ多機能住宅～」

建築科3年

矢吹 充



茨城県建築士会賞

「近代的な無人駅」

建築科3年

岡田 奈南



建築科 第II回 茨城学生建築展 茨城県建築士会賞

岡田 奈南「近代的な無人駅」

「茨城県建築士会賞」において、高校生として初めての受賞となりました。この受賞は、高校生の新たな発想が高く評価されたことを示しています。作品「近代的な無人駅」では、過疎化によって無人になる駅と、自動化による無人化が融合している点に加え、防災拠点としての駅のあり方が評価されました。

無人駅

新技術と駅

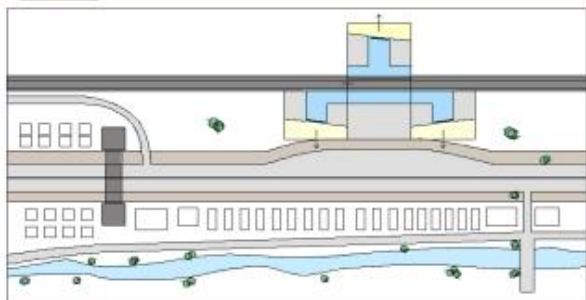
コンセプト

「利便性」「安全性」「環境」「災害対策」の4つの要素を軸に、無人駅ならではの特色を活かした設計を行いました。
具体的には、駅内の導線を分かりやすく表示し、誰もが迷わず移動できるよう工夫しました。
混雑を緩和し、安全性を確保するため、駅内のスペースを広く確保しました。
また、非常時には避難所として機能し、空いたスペースを備蓄品倉庫として活用することで災害に備えられるように工夫しました。
清掃ロボットの導入により、人件費を削減し、環境負荷も低減します。
さらに、地域のシンボルとなるような、印象的な外観設計を取り入れました。

動機

都市部や地方の交通インフラにおける無人駅の導入が増加している。
多くの利点を持つ一方で、さまざまな課題が存在する無人駅の課題を解決し効率的で利用者に優しい無人駅の設計方法を確立する。

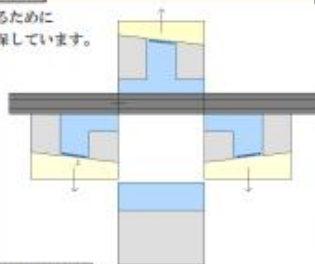
配置図



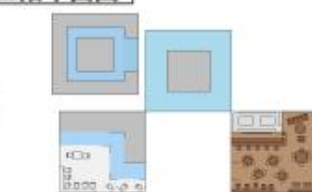
非常時には避難所として機能し、空いたスペースを備蓄品倉庫として活用することで、災害時の備えも万全。

一階平面図

混雑を解消するために
空間を広く確保しています。



二階平面図

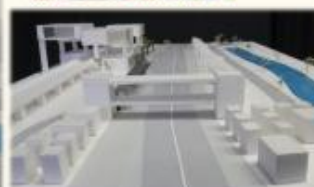


水色の場所は通路、灰色の場所は商業施設が入ります。
薄灰色の場所は休憩スペースになっています。

模型写真



COPILOTによるデザイン





建築科 第II回 茨城学生建築展

努力賞 矢吹 充

「自然の力で築く暮らし ～自然と暮らしをつなぐ多機能住宅～」

「努力賞」を受賞した「自然の力で築く暮らし」は、SDGsの観点から環境を意識した設計が評価されています。

自然の力で築く暮らし

自然と暮らしをつなぐ多機能住宅



取組

地方の特徴である、豊かな自然、静かな環境といった都市では得られない魅力を、自給自足の生活を通じて、地方のポテンシャルを最大限に活かし、地域での快適な暮らしを実現したいと考えたため。



2階平面図



1階平面図

南立面図

東立面図



コンセプト

今現在使われていない、私の亡くなった曾祖父の家を参考にした住宅設計は、パッシブデザインによって換気や断熱の明るさを最適化し、地元産の自然素材を用いて健康的で持続可能な空間を作り出します。

また、自給自足の生活スタイルを取り入れることで、地方での生活の快適さを広め、地方の人口減少を抑制できる家を開発します。敷地内には農業用倉庫を備え、家庭菜園や小規模農業の実践を支援することで、生活と仕事のバランスを改善し、地方に定住する人々の増加を促進します。

さらに、山水の利用や、敷地全体に樹木・花木・野草を取り入れた植栽、自然石を使った小径や囲炉裏スペースを設けることで、自然豊かで四季折々の変化を楽しむ環境を整え、自然との共生を実現します。

曾祖父の家に息吹を吹き込むような温かみと伝統を大切に、家族の歴史や思い出を感じられる場所として、現代のライフスタイルに合わせて、昔の良さを引き継いで設計を回します。庭や内装にも、曾祖父が愛した植物や道具を取り入れ、家全体が時間を越えた調和を感じられる空間に仕上げます。





Mito Industrial Top-high school

M·I·T

茨城県立水戸工業高等学校



2025
2/26
NO. 1051

建 築 科

2024年度 2級建築施工管理技術検定 一次検定(後期)の合格者速報

29名



茨城県内高校での**最多合格者数**となります。

建築科2年生 29名合格(合格率72.5%)

※3年生で合格した生徒数は41名です。

難易度(全国平均)

2024年度 2級建築施工管理技術検定 一次のみ検定(後期)の合格率 50.5%

◎2級建築施工管理技術検定とは・・・

建築現場工事において、施工管理や監督を行う技術者の資格が「建築施工管理技士」です。「2級建築施工管理技士」を受験するためには、「2級建築施工管理技術検定・一次検定合格」が重要な受験資格になります。一次検定合格者は「2級建築施工管理技士補」となり、実務経験3年を経て「2級建築施工管理技士」が受験できることが、大きなメリットになります。



Mito Industrial Top-high school

M·I·T

茨城県立水戸工業高等学校



2025
2/26
NO. 1052

建築科

2024年度

2級土木施工管理技術検定 一次検定(前期)の合格者速報

8名



茨城県内建築科での**最多合格者数**となります。

建築科3年生 8名合格

難易度(全国平均)

2024年度 2級建土木工管理技術検定 一次のみ検定(後期)の合格率 43.0%

◎2級土木施工管理技術検定とは・・・

建2級土木施工管理技術検定は、日本の土木施工管理分野での専門的な資格で、土木工事における施工管理技術者としての知識や能力を証明するものです。この資格は、道路、橋、トンネル、河川工事など、幅広い土木工事に携わるために必要です。



Mito Industrial Top-high school

M·I·T

茨城県立水戸工業高等学校



2025
2/26
NO. 1053

建 築 科



2024年度 ジュニアマイスター顕彰

ジュニアマイスターの特別表彰

10名

ジュニアマイスターゴールド 31名

ジュニアマイスターシルバー 4名

茨城県内での**最多受賞者数**となります。

建築科3年生 35名受賞

◎ジュニアマイスター顕彰とは・・・

この顕彰制度は、社会が求める専門的な資格・知識を持つ生徒の輩出を目的とし、社会及び大学や企業に向けた工業高校の評価向上を目指して設立されたものです。